



KASAMA

市長コラム

文/笠間市長 山口 伸樹

少子化・子育て支援

高校授業料無償化、103万円の壁、給食費の無償化、所得制限の撤廃、移住者への給付、地方創生、少子化、経済支援など、国会において議論が入り乱れています。

私には、財源の心配ばかりであります。

内容は少子化対策よりも物価高騰による経済対策が中心であると思います。

未婚・晩婚化が少子化の要因となっています。経済的支援だけでは少子化の根本的解決にはつながりません。結婚して子どもを産み育てる環境づくりが必要となります。

婚活パーティー、マッチングアプリ、相談所の設置などが行われ、一定の効果はあるものの、大きな成果には至っていません。

経験のある方に相談できる、安心した結婚相談所の設置が必要かと思います。

一方で、さまざまな取り組みを進めても少子化の流れを止めることはできないと思います。子どもが少ないことの前提で行政の在り方や社会を構築すること。そして、地元で頑張っている若い人をしっかりと支援していくことが必要です。

婚活にお知恵を。



基本デザイン



市ホームページで
20周年記念事業
についてお知らせ
していきます。
お楽しみに！

問
秘書課（内線225）

■作成者：笠間高校2年 榎本 羽那さん

■デザインコンセプト

市の花・木である菊と桜、名産の栗を入れ、笠間らしさを表現しました。20周年のお祝いとなるよう全体的に明るく、未来へ向かうイメージで青空を表現した色合いにしました。

※学年は選定当時のものです

記念ロゴマークデザイン

県立笠間高等学校の全生徒を対象にデザインを募集し、高校での校内審査により10点を選出。そのうち、封筒・名刺・イベントポスターなどで使用していく基本デザイン1点を定めました。

笠間高校の皆さん、ご協力ありがとうございました！

平成18年3月19日に1市2町が合併し、令和8年3月19日に20周年を迎えます。「20周年イヤー」となる令和7年度での記念事業実施に先駆け、「笠間市合併20周年記念ロゴマーク」を作成しました。

笠間市合併20周年 記念ロゴマークが完成！！

今月の

Pick up